

こちら

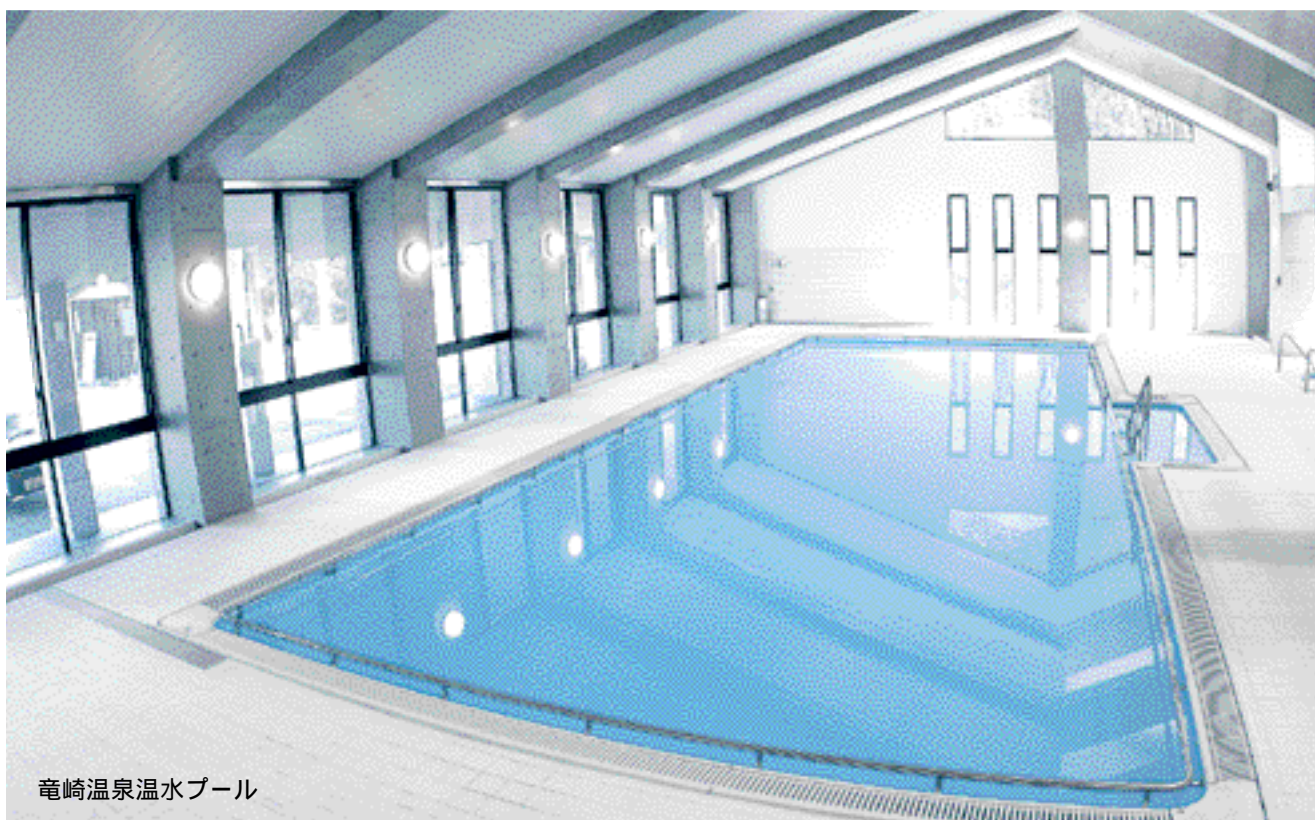
議会広報部

2006
第6号

発行 / 周防大島町議会
〒742-2192
周防大島町大字小松126-2
TEL: 0820-74-1003(議会事務局)
編集 / 議会広報編集特別委員会
印刷 / (有)日良居タイムス

今回の主な内容

- 6月定例会 1 ~ 2P
- 町政転流 3P
- 一般質問 4 ~ 5P
- 陳情、要望他 6P



竜崎温泉温水プール

6月定例会

**一般会計補正予算(歳入歳出それぞれ)1億3,139万円を追加し
総額161億1,939万円とする。**

平成18年第2回定例会(6月定例会)が6月15日から23日までの9日間の日程で開かれました。

一般質問は、4名が登壇し、岩国基地再編問題を含む10の大項目について質問をいたしました。

議案については、報告4件、諮問1件、一般会計及び特別会計の補正予算と条例の制定、一部改正など16議案、また過疎計画等の事業変

更3件、工事請負契約の変更を含む契約の締結3件、公の施設に係る指定管理者の指定に関する案件15件を慎重に審議し、全件原案通り可決しました。また、議員提案議案(発議)1件を採択。継続審議中の請願、陳情各1件については、引き続き継続審査とすることとし閉会いたしました。

6月定例会

名誉町民条例他2条例を制定

- 周防大島町名誉町民条例
- 周防大島町障害者自立支援審査会の委員の定数等を定める条例
- 周防大島町久賀ふるさと館設置及び管理に関する条例

一般及び特別会計補正予算の承認

- 一般会計補正予算 1億3,139万円を追加承認
(17年度漁港施設災害復旧費施越分と、本年4月10、11日の大雨災害復旧費が主なもの)
- 老人保健事業特別会計補正予算1,781万4千円の償還金を追加承認
- 農業集落排水事業特別会計補正予算570万円を追加承認
(今年度供用開始予定の和田地区管路敷設に伴う舗装工事費の計上)
- 漁業集落排水事業特別会計補正予算1,030万を追加承認
(老朽化したマンホールポンプ2基の設置工事費)



非公募により指定する施設を議決

本年度より指定管理者制度が導入されているが、施設設置の経緯や、今までの管理運営の実績を評価し、当該者が現状では最善の指定管理者であると判断し、以下の者を非公募により指定する事とした。

施設	指定管理者
デイサービスセンター 文珠苑	周防大島町社会福祉協議会
デイサービスセンター 高塔苑	〃
デイサービスセンター 油田苑	〃
デイサービスセンター 和田苑	〃
デイサービスセンター しらとり苑	〃
周防大島町高齢者生活福祉センター「和田苑」	〃
周防大島町高齢者生活福祉センター「しらとり苑」	〃
デイサービスセンター 福寿苑	社会福祉法人 慈光福祉会
東和在宅老人デイサービスセンター	社会福祉法人 白寿苑
屋代山泉センター	屋代山泉地区コミュニティ会
神領コミュニティセンター	神領共和会
小松コミュニティセンター	小松コミュニティセンター運営委員会
安高地区農事集会所	安高地区自治会
正分地区農事集会所	正分地区自治会
鹿家地区農事集会所	鹿家地区自治会

町政転流 (3)

岩国基地再編「最終報告」等の説明をうけて



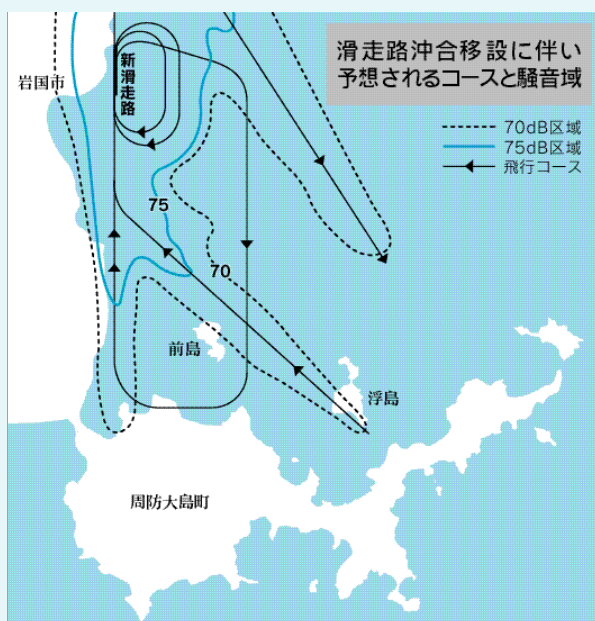
再編後の岩国基地在駐機

C-2の航空機（59機）で、必要な施設が完成し、訓練空域及び岩国レーダー進入管制空域の調整後、2014年までの完了、普天間より、KC-130（12機）の移駐、岩国より厚木へ、海自E/O/UP-3、U-36A（17機）の移駐の3点が主なものです。

また、滑走路の沖合移設により、本町も新たに騒音値の70dB区域に入り、説明後の質疑応答では、正確な情報の開示、飛行経路（大島上空）の状況、今後の騒音対策、安全対策等が協議された。

6月15日、広島防衛施設局より、岩国基地の米軍再編についての「最終報告」に対する説明がありました。2006年5月1日に発表された「再編実施のための日米のロードマップ」の中の岩国飛行場への移駐については、厚木から岩国へは、F/A-18、EA-

6B、E-2C及び



合併後の各事業、いよいよ着工

6月定例議会開催前日の14日午前10時、大字秋に建設する循環型最終処分場建設の安全祈願祭が執り行われた。周防大島町としての大きな計画が徐々にその様相を顕し始める事になるが、最近の動向を確認すると以下の通りである。

- 6月1日 東和庁舎及び星野哲郎記念館建設工事の契約締結
- 6月14日 循環型最終処分場建設安全祈願祭
- 7月1日 沖浦西地区下水道の供用開始
- 7月10日 竜崎温泉改修工事竣工記念式典
翌日11日より一般開放開始
- 7月15日 大島斎場地鎮祭・安全祈願祭



最終処分場現場



東和庁舎と星野哲郎記念館完成予想図

ここが聞きたい!!

4名が登壇

田村三郎 議員

防災訓練の継続を!!



問 本年度の「消防訓練表」を見たところ、9月1日の防災の日の訓練がなくなっている。東南海、南海地震の区域に指定されている周防大島町として問題はないのか。中止にした理由を聞きたい。

答 (町長) 消防団東和支部の人員だけでも約300名、全体では約900名、よって周防大島町全体で訓練をするには予算的に困難である。支部独自でするようにしたいし、自治会から要望があれば9月1日以外の日に実施していきたい。

問 地域防災計画、震災対策編の防災訓練計画を見ると、少なくとも年1回以上実施するもの

とする、とあるが、ある程度日程のメドは立てていないのか。

答 (総務課長) 今年の9月1日は金曜日である為出来れば土、日曜日になるようにして実施していきたい。

問 災害応急体制の整備を見ると、震度4で第2警戒体制をとるようになってい

答 (総務課長) 総務、建設、農林、水産課及び各総合支所でしっかりと体制をとった。



昨年の防災訓練

平野和生 議員

離島の振興を！ I・Uターナー者に光を！



問 本町には、国等の補助を受けた3航路があるが、将来的に再編があるのか。

答 (町長) 運輸局、県より収支率改善のため浮島航路と前島航路の一本化の提案がなされているが、長距離運航等、様々な問題を抱えている。今後とも最善の方法を求めて、関係各位と協議を重ねて行きたい。

問 離島の湯水対策、特に浮島は夏場の水不足が懸念されるが、どう考えているのか。

答 (町長) 情島は海底送水、他の3島は各島に自己水源の簡易水道施設があり、盆前後は倍に膨らむが、枯渇するまでには至っていない。浮島については、

海底送水も検討中である。

問 周防大島町の基本方針の中で、若者の定住促進や、U・Iターン希望者の受け入れ強化に向けて町営住宅の計画的な整備、改築を推進するとある。しかし大島に住みたいのに住む所がないという話を聞くが、町としての対応はどう考えるか。

答 (町長) 現在、44団地695戸の町営住宅があるが、築後30年近く経った所もあり、修繕費及改修費に数千万円を要している。限られた戸数と公開抽選という事もあり、なかなか全ての人の希望どおりに行かないが、若者の受け入れに全力を尽したい。



久賀町営住宅

一般質問

広田 清晴 議員

戦後61年
平和な町実現の先頭に…



問 周防大島町の町長として戦争を明確に放棄した憲法9条を守る立場にたち、戦後の民主主義を教育の面で支えた教育基本法を守る立場にたつことを求める。

答 (町長) 戦争で2000万人を超える犠牲者をだし、その深い反省のうえに日本国憲法がつくれ、その精神にそって制定されたのが教育基本法です。憲法9条と教育基本法は、平和の日本をつくる車の両輪、併せて尊重する。

問 米軍基地再編問題について反対の立場を明確にすると共に対応を求める。

答 (町長) 町行政責任者として、住民の安全を守ることは最重要課題。岩国基地の機能強化

に反対の立場を堅持しながら関係機関と連携を密にしていく。

問 JRバスと今後の存続について協議したと聞く。便数の確保、バス乗務員と町民利用者との信頼、省営バス、国鉄バスとして島内で果たしてきた歴史や役割等考慮すれば、町側から撤退を申し入れる必要はないし、時期尚早と考える。見解と対応を求める。

答 JRバスとの協議にて防長バス並の補助単価に引き下げようお願いしたところ、JRバスから撤退の申し入れがあった。

意見 2社から1社になる事は将来の便数の確保、新たな負担の増など予測される。引き続き協議検討を求める。

その他、農業、漁業の地産地消の推進を求めました。

木村 潔 議員

2007年問題をプラス思考で！
通学路の安全確保を！



問 2007年からの3年間で団塊の世代約300万人が定年退職を迎え、その家族を含め約700万人の移住があるのではとされている。北海道のある町では定年退職後の永住地として、生活体験ツアーを自治体で推進している。本町も人口減少の対策として、何か対策を講じているのか。

答 (町長) 既に空き家情報の提供や「周防大島担い手支援センター」等による支援をしている。U・I・ターン対策連絡会を発足し、県の同事業とも連携しながら定住対策を実施する。

問 大島の素晴らしい自然環境に住居を求める声も多いと聞く。

より多くの人を受け入れる対策は。

答 (生活環境部長) 町営住宅も695戸の内、空き戸数25と利用率は良好である。

問 大島環状線は、国道部分と県道部分があり、特に県道区域に於ての外灯の不足を昨年9月にも指摘した。県の基準は充足しており、県での新設はないとの回答だったが、この度の学校統廃合を実施すれば、通学路は延長され危険性が増してくる。町として外灯の現状調査と対策を予定しているか。

答 統合の枠組みが決定後、生徒の安全のため、通学路における外灯の必要な箇所を調査する予定。



外灯のない県道

皆様からの請願、陳情、要望!

本議会が、3月定例会以降、6月定例会までに受理したもの
これらの取り扱い、議会運営委員会において審議し決められます。
請願0件、陳情・要望6件



受理番号	陳情・要望	提出者	取り扱い
16	町道長波津礼線の改良に関する陳情	横見 西村 幸人 米 光 宏	議員配布
17	日良居漁港内の町営渡船発着桟橋の早期設置について	浮島地区 倉地 宗一 ほか	議員配布
18	米軍厚木基地機能の岩国基地への移転反対に係る要望書	周防大島町自治会連合会 会長 青木 忠義	議員配布
19	最低賃金制度の改正を求める陳情	山口県労働組合総連合 議長 河 済 盛 正	議員配布
20	「公契約法」の制定など公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保に関する要望書	山口県建設労働組合 執行委員長 小川 勇 柳井支部長 林 山 正	議員提案 (発議)
21	WTO農業交渉に関する要望	山口大島農業協同組合 代表理事組合長 平井 昭輝	議員配布

また、上記20号の要望を受けて、総務常任委員会において調整の結果、議員提案として下記の発議第2号として、議案が提出され満場一致で採択され、これを議会の意思として内閣総理大臣ほか関係機関に提出した。

発議第2号 公共工事における建設労働者の適正な労働条件の確保を求める意見書 提出者 土手正喜議員、賛成者 平川敏郎議員・伊藤秀行議員

意見書の要旨

建設産業は、我が国の基幹産業として経済活動と雇用機会の確保に大きく貢献してきたが、不況下における受注競争の激化と近年の公共工事の減少が、施工単価や労務費の引き下げにつながり、建設労働者の賃金体系は不安定な状態にあり、生活に大きな影響を及ぼしている。
諸外国においては、公契約における適正な賃金の支払いを確保

する法律、いわゆる「公契約法」の制定が進んでいる。
国におかれては、建設労働者の適正な労働条件の確保と、工事における安全や品質が適切に確保されるよう、公共工事における新たなルールづくりが必要である。
こうしたことに鑑み「公契約法」の制定を推進し、また実効ある施策を実施するよう強く要望する。

継続審査中の請願、要望

現在総務文教常任委員会で継続審査中の次の2件は、さらに慎重なる審議を要するとして継続審査の申し出があり、全会一致で可決した。
請願第2号「上関原発建設反対を求める請願書」
陳情・要望第7号「上関原子力発電所の建設促進を求める陳情書」

工事請負契約、変更契約

- 大島斎場建設用地造成工事
契約の方法 随意契約
金 額 7,577万6,400円
(原契約 9,324万円)
相 手 方 ヲタカ工業株式会社
- 大島斎場建設火葬炉設備設置工事
契約の方法 随意契約
金 額 6,699万円
相 手 方 富山県 株式会社 宮本工業所
- 周防大島町東和庁舎及び星野哲郎記念館建設工事
契約の方法 指名競争入札
金 額 3億4,965万円
相 手 方 井森工業・白木産業特定建設工事共同企業体

人権擁護委員の再任

人権擁護委員候補者 再任推薦について
(西屋代・中元 みどりさん)

9月30日で任期満了となる人権擁護委員の候補者の再任推薦について、「適任である。」と満場一致で可決しました。

編集後記

先日、西本美雄氏(土居在住、満90才)より土居地区の海浜清掃のボランティアの報告書が議員各位に届いた。その中で「健康の許す限り清掃を続け、幼児も安心して遊べる浜のあるきれいな海を次代に引き継ぎたい。それを楽しみに励みたい。」とあった。この一節に心を打たれ、この度取り上げてみました。環境問題が叫ばれる今、生かされているという自覚と自然をまた郷土を愛する証として、こうした先輩の想いを後世に伝え、参加してゆく事は私たちの大切な使命と感じる所です。ボランティアの大運動を展開したいものです。

委 副 委
員 員 長
" " " 員

小木伊平 魚尾
田村藤野 谷元
貞 秀和 洋
利潔行生 一武

広報編集特別委員会



周防大島町ホームページ <http://www.town.suo-oshima.lg.jp>
なお、各図書館へは議事録を備えています。

★訂正★ 「こちら議会広報部」の前号(2006第5号)において、下記のとおり訂正箇所がありました。

誤	正
3ページ 民生常任委員会の報告文中 70歳以上の基本健康診査は、～ ～各検診料も負担増となる。	40歳以上の基本健康診査は、～ ～各検診料も負担増となる。 但し、70歳以上の基本健康診査は、無料です。
介護保険料改正表中 6段階の改正後の保険料の月額 2,100	5,100
7ページ 浜戸議員の質問中 平成2年の建設で、	平成3年度の建設で、

お詫びして、訂正いたします。